

予算決算委員会文教厚生分科会 会議録

日 時 令和4年3月23日（水）

午前11時34分開会，午前11時40分閉会

場 所 第3委員会室

1 開 会

2 委員長挨拶

3 協議事項

（1）付託された議案の審査

①議案第36号 令和3年度土浦市一般会計補正予算（第17回）～第1表歳入歳出予算補正歳出中第3款（民生費）

4 閉 会

出席委員（7名）

委員長 下村 壽郎

副委員長 奥谷 崇

委 員 目黒 英一

委 員 矢口 勝雄

委 員 塚原 圭二

委 員 鈴木 一彦

委 員 福田 一夫

欠席委員（1名）

委 員 田子 優奈

説明のため出席した者（2名）

保健福祉部長 塚本 哲生

社会福祉課長 福原 守

事務局職員出席者

主 幹 鈴木 優大

傍聴者（2名）

○**下村委員長** ただ今から予算決算委員会文教厚生分科会を開会いたします。それでは、協議事項（1）付託された議案の審査に入ります。議案第36号、令和3年度土浦市一般会計補正予算（第17回）～第1表歳入歳出予算補正歳出中第3款（民生費）を議題とします。タブレットは、本会議、令和4年、第1回定例会、事前配布資料、議案第36号を準備してください。執行部より説明をお願いします。

○**福原社会福祉課長** 議案第36号、令和3年度土浦市一般会計補正予算第17回につきまして御説明いたします。9ページをお願いします。9ページの上段になります。3款民生費、1項社会福祉費、9目生活困窮者自立支援事業費、22節償還金利子及び割引料につきましては、令和2年度、生活困窮者自立相談支援事業費の国庫負担金及び生活困窮者就労準備支援事業費の国庫補助金の精算に伴う、返還金の増額補正をお願いするものでございます。つづきまして、3項生活保護費、1目生活保護総務費、22節償還金利子及び割引料の生活保護費国庫負担金返還金は、令和2年度の精算に伴い、返還金の増額補正をお願いするものです。2目扶助費につきましては、今年度の医療扶助費の決算見込みによる、不足が見込まれることから、増額補正をお願いするものです。説明は以上でございます。よろしく願いいたします。

○**下村委員長** ありがとうございます。委員の皆さん質問等ありますか。

○**鈴木委員** 令和2年度の国庫負担金、この前は計上漏れという言葉を使いましたが、返還金が増額したということで、これは計上漏れというよりは、どうなんですか実際のところ。計上漏れだったのか、お金の来るタイミングでの清算タイミングの違いとか。その辺をもう少し詳しく教えていただきたい。

○**福原社会福祉課長** 今御質問をいただいた件についてお答えいたします。こちらの前年度の清算につきましては、昨年6月に、国の方に清算の書類を出させていただいております。その後、国の方で精査をしていただきまして、清算の納付書といいますか、返還の書類が翌年の3月ですので、今の段階に来るといようなところもございまして、通常今回のように3月の補正の時期に例年出させていただいているものでございます。今回は、そちらの件につきまして、計上漏れをしてしまいましたということで、大変申し訳なく思っております。説明につきましては、以上でございます。

○**鈴木委員** 実際に計上漏れがあったのですね。もっと前の段階で分かるはずなのが、分かったのが、この議会中に出せるタイミングで出てきたということで、補正になっていると。だから、本来であれば議会中でなければ専決でやっているという事案ですよ。そうすると、今度令和3年度の不足分という部分は、令和2年度に起因するものではなく、これはこれで令和3年度の不足分という捉え方でよろしいですか。

○福原社会福祉課長 扶助費の件でお話をいただいていると思うのですが、こちらにつきましては、令和3年度の医療扶助費のほうが、当初の見込みより2.4パーセント程度額が多かったということで、今回の追加の議案となった次第でございます。

○鈴木委員 よく理解できました。最初の部分では、確かに国から来る納付書のタイミングとか、問題もあるのでしょうかけれども、実際に計上漏れがあったということで、今後の事務執行においてそういうのがないように、とりあえず委員長報告に盛り込んでいただきたいと思います。

○下村委員長 分かりました。ほかにはございますか。

(「なし」の声あり)

○下村委員長 ないようですね。ただ今、鈴木委員からお話、意見がありました計上漏れ等がないような事務処理をしていただきたいということを、委員長報告に盛り込んではどうですかということで、皆さんそのような意見として盛り込んでよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○下村委員長 それでは、賛否を確認いたします。この議案第36号について賛成とする方は挙手を願います。

【賛成6名】

○下村委員長 賛成多数であります。以上で、予算決算委員会文教厚生分科会を閉会します。